

東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構（長井研究室）
特任助教・特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

IRC�長井研究室では、人の脳を模した神経回路モデルや、人のような身体性を有するヒューマノイドロボットを用いて、認知機能の発達と発達障害のメカニズムを計算論的アプローチから研究しています。神経科学・認知科学・発達心理学などで得られた知見をもとに仮説を提案し、それを具現化した神経回路モデルを用いて学習や発達の過程を解析・検証することで、人の知能の原理の解明を目指します。詳細は <https://developmental-robotics.jp> 参照。現在、下記のプロジェクトに携わる研究者（特任助教・特任研究員）を募集しています。学際融合研究にご興味のある方は、ぜひご応募ください。

(a) CREST「知覚と感情を媒介する認知フィーリングの原理解明」（代表：長井志江，期間：2021年10月-2027年3月）

(b) ムーンショット「多様なこころを脳と身体性機能に基づいてつなぐ『自在ホンヤク機』の開発」（代表：筒井健一郎，期間：2022年9月-2027年3月）

| | | |
|---|--------|---|
| 1 | 職名及び人数 | 特任助教または特任研究員 1-2名 |
| 2 | 契約期間 | 採用日（応相談）から2027年3月31日まで |
| 3 | 更新の有無 | 更新はしない。 |
| 4 | 試用期間 | 採用日から14日間 |
| 5 | 就業場所 | <p>東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構長井研究室 (〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)</p> <p>【変更の範囲】</p> <ul style="list-style-type: none">・特任助教：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）・特任研究員：原則同一部局内 |
| 6 | 業務内容 | <p>(a) CREST「知覚と感情を媒介する認知フィーリングの原理解明」 神経回路モデルや確率モデルを用いて、人の知覚運動および主観的体験における多様性の発生機序を、構成的アプローチにより探究する研究に取り組みます。本業務では、神経回路モデルや確率モデルの開発に関する技術に加え、認知神経科学、心理学、発達障害学に関する基礎的な知識が求められます。また、プロジェクトメンバーと密に連携しながら、認知機能に関する原理仮説の構築および検証を行います。詳細については、研究室ホームページ（https://developmental-robotics.jp）をご参照ください。</p> <p>(b) ムーンショット「多様なこころを脳と身体性機能に基づいてつなぐ『自在ホンヤク機』の開発」 計算論的手法を用いて、運動信号（身振り、表情、発話など）および生理信号（心拍、呼吸、脳波など）から、情動や意図といった心的状態を推定・予測し、可視化する技術の開発に取り組みます。本業務では、画像・音声処理を含む各種信号処理技術に加え、機械学習やニューラルネットワークに関する知識が求められます。また、プロジェクトメンバーと連携し、乳幼児や発達障害者を対象とした認知心理実験の実施にも携わります。詳細については、研究室ホームページ（https://developmental-robotics.jp）をご参照ください。</p> <p>【変更の範囲】</p> <ul style="list-style-type: none">・特任助教：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）・特任研究員：配置換、兼務及び出向を命じることがある。 |
| 7 | 就業時間 | 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。 |

| | | |
|----|-------------|--|
| 8 | 休日 | 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日） |
| 9 | 休暇 | 年次有給休暇、リフレッシュ休暇、慶弔休暇 等 |
| 10 | 賃金等 | 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額38万円～50万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する） 通勤手当（支給要件を満たした場合、上限55,000円/月） 退職手当、賞与は支給無し。 |
| 11 | 加入保険 | 法令の定めにより文部科学省共済組合（健康保険・共済年金）、雇用保険、労災保険に加入 |
| 12 | 応募資格 | <ul style="list-style-type: none"> ・工学、情報科学、認知科学、神経科学、もしくは関連分野において、博士（PhD）の学位を取得済み、もしくは取得見込みであること。 ・プログラミング能力を有すること。 ・英語でのコミュニケーションが可能であること。 ・計算論的神経科学や認知発達ロボティクス分野での研究経験があることが望ましい。 |
| 13 | 提出書類 | <ul style="list-style-type: none"> ・カバーレター（英語または日本語） ・履歴書（英語または日本語） 本学様式へのリンク https://www.u-tokyo.ac.jp/en/about/jobs.html （英語） または https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html （日本語） ・業績・論文リスト（英語または日本語） ・研究計画（英語または日本語、A4 2-3ページ程度） ・推薦者2名の氏名・所属・メールアドレス |
| 14 | 提出方法 | メールタイトルを「IRC�長井研究室 特任助教／特任研究員応募」として応募書類（PDF形式）を yukie#ircn.jp へお送りください。お送りいただく際は、#を@に置き換えてください。 |
| 15 | 応募締切 | 2026年2月15日(日) ※ただし採用者が決定次第、募集終了 書類選考の上、合格者に対し面接（来学または動画）を予定。 書類選考を通過された方にはメールで面接のご連絡を差し上げます。 |
| 16 | 問い合わせ先 | ニューロインテリジェンス国際研究機構長井研究室 担当：長井 志江 e-mail：yukie#ircn.jp ※お送りいただく際は、#を@に置き換えてください。 |
| 17 | 募集者名称 | 国立大学法人東京大学 |
| 18 | 受動喫煙防止措置の状況 | 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） |
| 19 | その他 | <p>（1）応募書類は、返却せず、本応募の用途に限り使用し、取得した個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。</p> <p>（2）選考にかかる旅費は支給しません。</p> <p>（3）勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程をご覧ください。 https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html</p> <p>（4）東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>（5）採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p> |